

平成22年度 全国学力・学習状況調査について

佐賀市立日新小学校

1 全国学力・学習状況調査の結果について

○ 本校の学習状況の結果については、全国平均と比較し、以下の通りです。

- 国語B（活用）・・・「やや上回る」
- 国語A（基礎）、算数A（基礎）、算数B（活用）・・・「ほぼ同じ」

2 日新小学校における学力向上に向けてのテーマ

「学びの構えを育て、楽しく・分かる授業づくり」

3 本校の課題について

国語科A

○漢字を書くことについて、十分ではない。
○文章を読んで、登場人物を関係づけて捉えたり、文脈に適した意味を考えたりすることが的確にできない。

国語科B

○文章から読み取ったことをもとに、条件に沿って自分の考えや意見を書くことが苦手である。

算数科A

○計算の決まり、文章題からの立式と計算、割合等において定着が不十分である。繰り返し練習し、習熟させることが大事である。

算数科B

○「自分がなぜそう考えたのか」など、理由や根拠を明確にし、書いたり話したりすることが不十分である。

4 課題の改善への取り組みについて

ア 学びの構えづくり

- ① 友だちにやさしく、思いやりのある学級づくり
- ② 朝の時間の活用<8:20~8:35>
月曜日・・・「反射炉タイム」～詩集等を用いた音読タイム～
金曜日・・・「スキルタイム」～計算ドリル、補充問題等を利用した計算タイム～
- ③ 学習・生活習慣づくり
○ 家庭学習の充実・・・宿題は必ず、そして自主学習へ！自分で学習計画を立てよう！
○ 家庭学習の時間・・・1・2年生<15~30分>、3・4年生<30~60分>
5・6年生<60~90分>
- ④ 「聴くことの学ぶ姿勢づくり」～立腰の推進～
- ⑤ 読書の推進・図書館利用の奨励～学校目標53,000冊<1人平均約97冊>

イ 楽しく・分かる授業づくり

- ① 校内研究の充実～道徳の中で友だちのよさを認め合う「関わり合う活動」の実践
- ② いろんな教科の中に、自分の考えを交流する「関わり合う活動」を取り入れ思考力・表現力の育成を図る。
- ③ 算数の学習において、TTや少人数での授業を通し、個に応じた支援を行い、分かる授業を実践する。
- ④ 市販の問題データベースを活用し、基礎的な技能・表現力を高めます。
- ⑤ 学年ごとの学習規律<チャイムの合図、学習準備など>を作り、各学級でその徹底を図る。
- ⑥ ICT機器を利用し、楽しく・分かる授業を実践する。
- ⑦ ALT等を活用し、外国語活動の充実し、コミュニケーション力の育成を図る。